

温泉の利用状況について

泉 質： ナトリウム・マグネシウム・カルシウム—硫酸塩温泉
(低張性 中性 高温泉)

温泉成分の特徴： 淡黄褐色澄明、微硫化水素臭、無味
(分析場所：源泉)

源泉の温度及び湧出量： 43℃ 590ℓ/分 ※自噴時 418ℓ/分
※詳細は別紙温泉分析書のとおり(直近成分分析年月日：H28.7.27)

浴槽の種類とその状況： 男女大浴場(全て温泉水使用)

循環、かけ流しの状況： かけ流し式
(浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせます。)

加水の状況： なし

加温の状況： なし

新湯との入れ替わり状況： 40分で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日完全にお湯を抜いて、清掃を行っています。

浴槽水の消毒状況： なし

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の
防止状況の確認を行うため、年に1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

平成28年 7月27日

施設名 阿蘇ホテル 一番館

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会